

令和6年度大分県功労者表彰（県民栄誉賞）
授与について

本県の文化・芸術の振興に大きな功績のあった、岐部 笙芳氏（人間国宝）に対し県民栄誉賞を授与します。

岐部笙芳氏は、37歳の時に会社勤務を経て、竹工芸への道へと進みました。平成5年に第40回日本伝統工芸展で初入選し、平成17年には第52回日本伝統工芸展日本工芸会会長賞を受賞しました。その後も日本工芸展での優秀賞や紫綬褒章を受章し、令和6年10月に大分県では2人目となる竹工芸での人間国宝に認定されました。岐部笙芳氏の素材の魅力を活かした繊細な作品は高い評価を受けており、これまで、自身の技術を活かし自宅や大分県立竹工芸訓練センター、地元の小学校などでも指導や講演を行い、若手作家の人材育成にも努めています。

<岐部笙芳氏の主な功績>

| | |
|-------------|--|
| 平成5（1993）年 | 第40回日本伝統工芸展初入選 |
| 平成12（2000）年 | 第35回西部伝統工芸展朝日新聞社銀賞 |
| 平成16（2004）年 | 第39回西部伝統工芸展朝日新聞社大賞 |
| 平成17（2005）年 | 第52回日本伝統工芸展日本工芸会会長賞 第10回伝統工芸木竹展文化庁長官賞 |
| 平成25（2013）年 | 第60回日本伝統工芸展第60回展記念賞 |
| 平成26（2014）年 | 紫綬褒章 |
| 令和6（2024）年 | 重要無形文化財「竹工芸」保持者（人間国宝）認定 |

担 当：教育文化班 飯田、三重
連絡先：097-506-5499

岐部笙芳氏の業績について

芸術文化の振興

- ・OPAM では《花籃 夕風(はなかご ゆうなぎ)》
(1991 年=平成 3 年制作、サイズ 24.5×38.0)
作品1点を所蔵。



- ・大分県立歴史博物館 令和5年度特別展「竹ものがたり」で上記作品を展示。
展示期間:令和5年 10 月 20 日～11 月 26 日

- ・OPAM 特集展示「大分竹工芸名品展—此君礼賛—vol.8」
しくんらいさん

生野祥雲齋以降の作家を中心に、大分の竹工芸の歴史や変遷を OPAM コレクションの優品から紹介する企画で、上記作品を展示。

展示期間:令和6年9月 14 日～11月26日

産業人材の育成

- ・大分県立竹工芸訓練センターで作品指導(ボランティア)の実績がある。
- ・九州を中心に若手作家への竹工芸の作品制作の指導や、日本伝統工芸展の鑑査委員を務めている。
- ・地元、九重町の小学校で竹工芸に関する講演会やワークショップなども開催している。